

連続セミナー
だから“日中韓”一絆の再発見
第4回「観る、語る！朝鮮通信使」

2015年6月5日（金）17:00～20:00
国際文化会館 岩崎小彌太記念ホール

◆ 第1部：映画「江戸時代の朝鮮通信使」上映（17:00～18:00）

映画紹介 辛 理華
NPO 法人辛基秀と朝鮮通信使を研究する青丘文化ホール 理事

◆ 第2部：講演（18:10～19:00）

講演 姜 在彦 元花園大学客員教授
王 敏 法政大学教授

◆ 第3部：パネルディスカッション（19:00～20:00）

モデレーター 石川 好 作家、元新日中友好21世紀委員会委員
パネル 姜 在彦 元花園大学客員教授
王 敏 法政大学教授
崔 洋一 映画監督
武久 顕也 岡山県瀬戸内市長

閉会挨拶 大河原 昭夫 日本国際交流センター 理事長

* * *

総合司会 若宮 啓文 日本国際交流センター シニア・フェロー

映画「江戸時代の朝鮮通信使」

江戸時代の朝鮮通信使の歴史的意義と華やかな文化交流の史実に映画史上初めてスポットを当て、対馬から大阪を経て江戸に至るまで、当時の記録や絵巻、ゆかりの地などを織り交ぜて朝鮮通信使の往復した足跡を辿った歴史ドキュメンタリー・フィルム。毎日映画コンクール 2 位入賞、文部省選定作品。

企画・制作： **辛 基秀**（シン・ギス）

1931 年京都市生まれ。神戸大学経営学部卒業。生涯にわたって朝鮮通信使を研究。1979 年、映画『江戸時代の朝鮮通信使』を制作。主な著書に『朝鮮通信使の旅日記』等。1997 年大阪市民表彰（文化功労）受賞。2002 年永眠。2003 年朝鮮通信使資料を大阪市へ寄贈した功により紺綬褒章受章。

スピーカー略歴

姜 在彦（カン・ジェオン） 元花園大学客員教授

1926 年韓国済州島生まれ。1950 年に来日し、大阪商業大学（現大阪市立大学）を卒業、京都大学で文学博士号を取得。大阪市立大学講師、花園大学教授等を歴任。専門は朝鮮近代史・思想史。著書に『歴史物語 朝鮮半島』、『朝鮮近代史』等。映画『江戸時代の朝鮮通信使』の制作にも協力した。

王 敏（ワン・ミン） 法政大学教授

1954 年中国河北省生まれ。1977 年、大連外国語学院日本語学部を卒業し、2000 年にお茶の水女子大学で人文科学博士号を取得。東京成徳大学教授を経て、法政大学教授を務める。専門は日中を中心とする比較文化及び文化関係研究等。著書に『禹王と日本人』、『鏡の国としての日本—互いの〈参照枠〉となる日中関係』等。

崔 洋一（さい よういち） 映画監督

1949 年長野県生まれ。大島渚監督や村川透監督などの助監督を経て、1983 年に『十階のモスキート』で劇場映画監督デビュー。1996 年には韓国・延世大学に留学し、韓国の近代映画史を研究しながら多くの韓国映画人と交流。代表作に『月はどっちに出ている』、『血と骨』等。

武久 顕也（たけひさ あきなり） 岡山県瀬戸内市長

1968 年岡山県瀬戸内市生まれ。1996 年に岡山県邑久町議会議員に選出。2003 年、イギリス・バーミンガム大学で公共経営管理学修士号取得。関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科准教授を務める。2009 年、瀬戸内市長に就任。現在 2 期目。